

# NEWS LETTER

## 今月のハイライト

- ・ シカゴ相場の値下がり。



2007年04月25日号 NO.64

乳搾りが楽しくなる実践会 会員限定情報誌(月刊) 乳搾りが楽しくなるニュースレター  
発行所 RCO ライズコンサルティングオフィス 〒080-0318 北海道河東郡音更町緑陽台南区 1-66  
文責 加藤隆 TEL 0155-32-3352 FAX 0155-32-3353 Email risecorp@nifty.com

## 畜産の現場は、さらに覚悟が必要？

こんにちは、加藤隆です。

4月末から5月にかけて、北海道・東北は桜の季節です。このニュースレターがあなたのお手元に届く頃、桜の便りが聞けるでしょうか？

さて、今月も、加藤隆からあなたに有益な情報をお伝えしたいと思います。今月は大きく分けて2つお伝えしますね。



まず、**トウモロコシの価格動向**について。

それから、乳牛の行動と環境からの視点で、**分娩前後のマネジメント方法**を取り上げています。

じっくり読んでくださいね。

さて、本題に入る前に、ある会員さんの奥さんからこんな話題でFAX をもらいました。自分の仕事というものをどのように捉えるか？ということをお話してくれています。

明快なレターです。

# NEWS LETTER

『これからの話は私たちの考え方なのですが、これを他の人に話すとあんまり理解されません。

牛屋は、あくせく働けば働くほど、儲からないと思います。

例えば、牧草収穫を例にあげれば、雨に当たらなければ良いものが収穫できて、ムダに機械に乗らなくてもいいですよ。

それから、乳房炎ですが、これがなければ薬使ったり、別搾りしたりする手間がかからなくて…、全部、収入になります。

種付けはとて言えば、1回でとまれば、1回の手間と経費ですみます。でも、回数が増えれば仕事も増えて…。などなど、いろいろあると思います。

冬は朝晩の搾乳とエサやりだけ。そして夏は、冬の作業にプラス、収穫作業だけ。これだけの仕事でのんびり本でも読めれば最高の牛屋です。

それを目指しています。』

読まれて、いかがでしょうね。「言うのは簡単、実行するのは難しい」と思う方もいるでしょうが、私はこの奥さんの牧場を知っています。彼女が言った通りになっている部分も知っています。

ですから、「その通りだよねっ。」と素直に腑に落ちますが、それらを知らない人はきっと、反論したい気持ちになるのだらうと思います。きっと、それが「これを他の人に話すとあんまり理解されません」となるのだらうと。

でも実はこれ、とても**明快な牧場経営の目標**なんです。

「**働けば働くほど・・・**」で思い出したことがあります。

# NEWS LETTER

5年ほど前になると思います。

「コンサルをお願いしたい」と依頼があったので、それを受けることにしたのですが、不本意ですが、コンサルを開始して半年足らずで私から引き下がったことがあります。

理由は、コンサル代がムダになると思ったからです。

依頼者との打ち合わせのために、訪問日時の約束をして出向くのですが、「忙しくて打ち合わせする時間がない」とドダキャンされ、分析やデータ集めの依頼するのですが「時間がない」と拒まれ…、

取り組む時間がない。本を読む時間がない。などなど、**時間がないことを口癖のように理由にする**ものですから、残念ですが身を引いたことがあります。



これでは何年やっても結果が出ないだけでなく、料金がムダになるからです。私に払う分をヘルパー料金に回してもらった方がいいかもしれないと思ったくらいです。

たぶん、本当に忙しかったのだらうと思います。しかし、どこか努力の方向が違っていたのだらうとも思います。

その当時の私の技量では、どうすることもできませんでした。もう少し様子を見たら変わったのかもしれませんが、それもわかりません。

機会があるたび何度か書いていますが、私がコンサルを進める上で必ず聞くことは、「**〇〇さんは、どんな牧場にしたいのか？**」ってことを聞きますが、なかなか明快な返答をする人は少ないものです。

自分がどのように今後進めていきたいのか？  
どこに目標を置いているのか？

それは日々、漠然と暮らしては答えが出てこないものです。

# NEWS LETTER

そしてこの目標は、本人の年齢や時代背景によって、時代時代でも変わっても良いものと考えています。

二十歳(はたち)の知識と経験で考えついた目標よりも、ある程度知識と経験を得た 40 歳くらいの方が考える目標、さらにもっと上では、その具体性や数字の捉え方などが違うのは当然です。

酪農業でもコンサルタント業でも、サラリーマンでも、どんな職業でも、私たちはその職業で得たお金で生活をしていくことが目的なので、とにかく稼がなくてはなりません。

出勤すれば給料が出る職業ではないのですから、働くことをやめれば**無収入**(無保証)です。

個人個人の価値観の支配によって、「これだけの生活をしたい」という思いから、理想として得たい収入が決まります。

しかし、実際に得たものは、理想と現実のギャップがあるため、それを埋めるため日々頑張っているはずで。

「お金…? いくら欲しい? 考えたこともない。」

そんな言葉が出るような裕福な家に生まれてみたかったと一度や二度思いましたが、反面そんな生活、そして人生はつまらないと思っています。

個体乳量が〇〇\*と、このニュースレターなどで牧場を紹介しますが、それは、収入を得る段階での、ひとつの過程です。

まずは、お金を得ることが先です。それが、生活を豊かにし、なによりも、生活にゆとりが生まれます。

男として、せつかくもらった女房に楽をさせたいと思うなら、収入を増やして、省力化(人・機械など)させなければなりません。

(これは、私自身にも言えることです)

# NEWS LETTER

そのために歯をくいしばって働かなければならない時期があります。寝る間を惜しんで働かなければならない時期があります。

そういう一時期を経て、安定した収入が得られ、生活が安定するものだと思います。

さらに加えて、その仕事に対して明確な目標を持って取り組むことができれば、その目標の実現は早いはずです。

そして年をとって当時を振り返れば、「あ〜、あの頃は大変だったけど、今があるんだね。」という、良い昔話となるはずです。

明確な目標を持つ、これは素晴らしいことだと思います。

## トウモロコシの価格が低下。

「価格が低下」これは嬉しい現象ですが、**実は畜産(酪農も)の現場は、これからが大変なのです。**

相次ぐ配合飼料、単味飼料の値上げで生産費が上昇しています。今後、どのようになっていくのだろうか？ 気になるところだろうと思います。

その心配ごとを調べるために私の場合ですが、インターネットで**シカゴのコーン相場**を見ています。

**CBOT** と入力し検索するとシカゴ相場にヒットします。ホームページは英語ですが、もしよければのぞいてみてください。Corn をクリックすると毎日の動きが読める画面に進んでいきます。(次頁グラフ、チャート画面が出てきます)

それによると、今年の2月末には1ブッシェル当たり**437セント**まで上昇していたコーン(Corn)ですが、

